

10月29日校内研究持ち物：クロームブック

主題

つなげ合うことで共に高め合い、自ら探究する児童の育成
～様々な教科においても～

2-1 算数科「かけ算九九づくり」

<低学年部会からの提案>

①自力解決の方法を自己決定させる。(解決タイム)

1. 一人で考える
2. 友達と考える
3. 他者参照する
4. できた子に聞く
5. 先生に聞く

- ・自己決定させることで課題に対する意欲を高める。
- ・何も手につかない児童を出させないために、友達や先生に聞ける環境づくりをする。

②ICTの活用

他者参照できるように、課題をオクリンクで送る。提出BOXは、他者参照ができる設定にする。
できた児童は提出BOXに提出させる。

③つなげタイムの活用

全体考察の際につなげタイムを活用する。それぞれの考えをつなげ合うことで、考えを比較する。
比較する中で、新たな気づきをもつことで考えを深められるようにする。

<協議会で話したいこと>

①既習事項の掲示について

九九づくりの作戦は掲示した方がよい？

- ・九九表を広い視野で見られなくなるかも
- ・でも、Cの子たちのために掲示すべきかな

②板書のしかたについて

電子黒板との使い分けはどうしたらいいかな？

③本時の学習活動について

時間的に内容をもう少しスリムにしたい。

